

2026年（令和8年）5月1日 No.509

西部公民館だより 5月号

調布市西部公民館 〒182-0035 調布市上石原3-21-6

TEL 042-484-2531 FAX 042-484-3704

メール seibuk@city.chofu.lg.jp



メールアドレス



イベント情報

ロビー展示

3.11から15年 キオク・つなぐ・未来

東日本大震災は多くの人々の暮らしを大きく変えました。震災の記憶を次世代につなぐため、原発事故の影響を受けた福島県双葉町・浪江町の様子や復興の様子など、資料を含めた写真を、ロビーに展示します。

◆期間 6月9日(火)～6月25日(木) ※月曜休館

◆時間 午前9時～午後9時30分

◆出展 東日本大震災・原子力災害伝承館
みはら ゆきこ
三原 由起子氏



津波の痕跡（2011年11月9日 福島県浪江町）

関連講演会

3.11から15年 被災地の現状と課題 ～ふるさとを想う歌人の視点

故郷の復興を願い、毎月福島に通い続ける浪江町出身の歌人、三原由起子さん。被災地の現状を広く伝えるため、生まれ育った町の記憶、故郷を失った喪失感、住民の帰還の問題などを短歌で表現するとともに、地域の人々へのインタビューやワークショップ、講演を行うなど、多彩な活動を展開しています。

報道だけでは伝わらない、福島生の声、被災地のリアルを短歌の紹介とともにお話いただきます。

◆日時 6月17日(水) 午後2時～4時

◆定員 申込み順25人 ◆費用 無料

◆申込み 5月21日(木)午前9時から電話、
または直接西部公民館へ。

講師 三原 由起子氏

福島県浪江町生まれ。歌人。現代歌人協会会員、日本歌人クラブ参与、一般社団法人浪江町地域文化フォーラム理事、歌集『ふるさとは赤』『土地に呼ばれる』（本阿弥書店）。西部公民館登録団体「短歌スケッチ」講師。



撮影：宇井眞紀子

片手に震度を探る人の
肩越しに見る
ふるさとは赤
復興と言われてしまえば
本当の心を
言葉にできない空気
三原 由起子

国際理解講座

パレスチナの今 ～紛争下の子どもたちを中心に

紛争が長引く中東地域。紛争下で生きる子どもたちは今、どのような暮らしをしているのでしょうか。

講師の話から、パレスチナや中東地域の理解を深めるとともに現状の課題を知り、私たちが市民レベルでできる支援を考えます。



© パレスチナ子どものキャンペーン

- ◆日時 5月30日(土) 午後2時～4時
- ◆講師 松田 純子 氏
(認定NPO法人パレスチナ子どものキャンペーン スタッフ)
- ◆対象 どなたでも(市民優先)
- ◆定員 申込み順25人 ◆費用 無料
- ◆申込み 5月7日(木)午前11時から電話、または直接西部公民館へ。

認定NPO法人 パレスチナ子どものキャンペーン

1986年に活動を開始した市民のNGO団体。国籍や宗教・民族にとらわれず、パレスチナと中東地域の平和を願い、そこに生きる子どもたちが希望をもって成長できるように、教育・保健・福祉分野での支援と人権擁護を進めている。

関連ロビー展示

写真でみる～SDGsと人道支援



© パレスチナ子どものキャンペーン

紛争地の支援を続けるNPO団体の活動の様子と、紛争地の子どもたちの絵を写真で紹介します。

- ◆期間 5月19日(火)～6月5日(金) ※月曜休館
- ◆時間 午前9時～午後9時30分

SDGsとは

人類がこの地球で暮らし続けていくために、貧困、紛争、気候変動、感染症など、多くの課題の解決を目指し、2030年までに達成すべき17の目標として、2015年に国連で採択された。



成人学級「ウエストガーデンきらら」公開講座

ガーデニング基礎 ～植栽計画と花壇の病害虫

グリーンアドバイザーの講師から、花壇づくりのポイントや病害虫、腐葉土づくりについて学びます。

- ◆日時 5月22日(金) 午後1時30分～3時30分
- ◆内容 植栽計画のたて方(座学)
腐葉土づくりと病害虫(公民館花壇見学)
- ◆定員 申込み順15人
- ◆費用 無料
- ◆申込み 5月7日(木)午前10時から電話、または直接西部公民館へ。



みうら かすみ
講師 三浦 香澄 氏
(NPO法人グリーンワークス副代表理事)

グリーンアドバイザー園芸ソムリエ。土づくりアドバイザー。人とまち、自然をつなぐコミュニティガーデンコーディネートを得意としている。



ロビー展示 墨で描く心の風景

西部公民館で活動する水墨画サークル「西雅会」会員の作品、14点を展示します。墨の濃淡が織りなす、モノクロの世界をお楽しみください。

◆期間 5月13日(水)～5月26日(火) ※月曜休館

◆時間 午前9時～午後9時30分 ※初日は午後1時から



以前の展示の様子

声

子ども科学教室 集まれ！科学好き小学生 光と虫めがね、そして光のスペクトルと原子

—— 12月20日(土)、1月17日(土)、2月7日(土)、3月7日(土) (全4回)

仮説をたてて実験で学ぶ科学教室。2年生から6年生までの24人が、厚井先生と一緒に楽しく学びました。

感想▶レンズを逆にしたらどう見えるかの実験が楽しかった。実際に虹ができる原理がわかった。

▶工作が楽しかった。クイズ(問題)を解くのも楽しかった。

▶白い紙に虫メガネを向けただけの景色になったのがすごかった。



家庭教育講座 親子で楽しむ絵本のちから ～絵本からはじまる、あたたかな子育て～

—— 2月27日(金)、3月13日(金) (全2回)

絵本作家の木坂氏からは絵本制作の裏話や絵本に込める思いなどを、また塩山氏からはミニ絵本づくりのアドバイスを伺い、絵本の魅力を感じた講座でした。

感想▶普段聞けない絵本の裏側を聞くことができ、心がワクワクする気持ちを思い出すきっかけになった気がします。木坂さんの絵本を読んでくれる声の大人の私でも続きを聴きたくなり、どんどん引き込まれるようでした。

▶子育ての楽しい思い出の残し方を迷っていたけど、手作り絵本で残すというアイデアはとても良いと思いました。



美術史講座 見方が分かる！ 仏像と工芸品にみる日本の美 ～入門編

—— 3月21日(土)、28日(土) (全2回)

博物館学芸員の神野さん、鈴木さんをお迎えし、仏像や工芸品などを鑑賞する際のポイントを細かく説明していただきました。

感想▶何も解らず見ていた仏像の見方がよくなりました。次回から仏像展を見に行くのがたのしみになりました。

▶おすすめの仏像展覧会の情報がありがたい。

▶中国の工芸美術品が日本に及ぼした影響を具体的な作品を例にした説明が興味深かった。

▶横浜で陶磁器がつくられていたことを初めて知りました。



コミュニティカレッジ 今の時代の生き方を考える ～暮らし・世界・自然を見つめて

—— 2月21日(土)、28日(土)、3月11日(水) (全3回)

感想▶ニューギニアの貝殻貨幣ロロイの使用状況から考える貨幣のあり方、経済・暮らし・働き方を考えるうえで、中山先生のお話は興味深く面白い内容でした。

▶西洋が支配する時代の終わり、という西谷先生の言葉が印象的でした。手応えや連帯、温もりのある意味ある働き方が大事だととても参考になりました。

▶今の時代の生き方を考えさせられる、中身の濃い素晴らしいお話でした。渋沢先生の「DoではなくBe」という言葉、大切にしていきたいと思いました。



歴史講座 聞いて、見て、歩いて知ろう 『深大寺城』 —— 3月7日(土)、14日(土) (全2回)

郷土博物館の生田氏を講師に迎え、国史跡の深大寺城跡について、その歴史的価値や時代背景を学んだ後、実際に現地を歩き、当時の城の姿を想像しながら体感しました。

感想▶座学と実地見学のセット。特に実地見学は、貴重な体験でした。

▶通ったことのないところを案内いただき説明も有義で面白かったです。

▶調布に六十年以上住んでいて初めて深大寺城の学習をして、とても歴史的に貴重なことを知る一歩となりました。今後は少しずつ文献なども読んでみたいと思いました。



子ども料理教室 日本の食文化を体験！

パンダの「絵巻き寿司」を作ろう —— 3月26日(木)

小林先生の指導で作った絵巻き寿司。切ると、参加者それぞれのパンダの顔。子どもたちの笑顔が印象的でした。

感想▶先生がおしえてくれて上手にできました。いえにくる人につかってびっくりさせたい。

▶たのしくておいしかった。手がべたべた～。



「おやじの厨房」 サークル体験

これからの暮らしに役立つ 男のかんたん料理

公民館で活動している男性料理サークルの体験教室です。
「料理はむずかしそう…」そんな方こそ大歓迎！まずは気軽な一歩から。

日程	メニュー	申込期限
① 5月16日(土)	『初夏におすすめの中華料理』 ●棒棒鶏 ●空心菜のおひたし ●五目焼きそば	5月9日(土) 午後5時まで
② 6月20日(土)	※決定次第、市ホームページ(下記QRコード参照)にてお知らせします	6月13日(土) 午後5時まで

- ◆時間 午前9時30分～午後0時30分
- ◆講師 粟谷 道代 氏(料理研究家)
- ◆定員 申込み順各回6人 ※参加はどちらか1回のみ
- ◆費用 各回1,500円(材料費。当日持参)
- ◆持ち物 エプロン、バンダナ、手拭きタオル、マスク
- ◆申込み 受付中 午前10時から電話、または直接西部公民館へ。



市ホームページ
二次元コード



お世話になりました

前館長 福澤 明

日々、皆さんに声をかけていただき、笑顔をいただき、温かい雰囲気の中で仕事をさせていただきました。
私にとって公民館は、利用者の方々のつながりを大切に、学びあい、集いあう場、西部公民館は、そんな場所であると考えています
これからは皆様に必要とされる場であり続けられるよう、願っております。
これまで、本当にありがとうございました。

よろしくお願いします

新館長 田野崎 章

四月から館長に着任いたしました。
公民館の勤務は初めての経験になり、身が引き締まる思いです。
一から学ぶことばかりですが、何卒よろしくお願いたします。
出会いを大切にしながら、集い、学び、結ぶ場として、今までと変わらず、これからも地域の皆さんに親しまれる公民館であるように努めて参りたいと思います。
西部公民館を引き続きよろしくお願いたします。

成人学級の学習記録ができました!

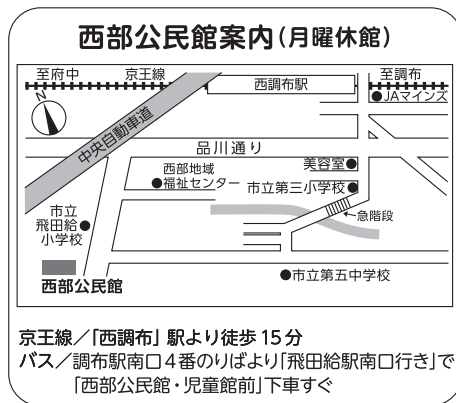
- ◆いのちの楽校 (いのちの尊さについての学習)
- ◆ウエストガーデンきらら (循環型花壇を目指す学習)
- ◆ペンギンテラス (子育ての楽しさを考える学習)



館内で閲覧できます

7月分の施設使用申請受付

7月分の施設使用の申し込みは、申請書の郵送などによる事前提出の方法で実施します。申請手順と申請書は、事前に登録団体等に送付します。新規申込団体は事前にお問い合わせください。午前・午後区分は5月7日(木) 午前9時到着分まで有効とします。
◆夜間区分は、5月7日(木) 午後6時30分到着分まで有効とします。
◆使用希望が重複した場合は職員が抽選を行い、利用団体を決定します。



あ／と／が／き

新緑が美しい季節ですね。自然の豊かさを大いに感じています。
さて、先日の波沢寿一さんの講義では、地域や人とのつながり、自然との共生の大切さ、そして自身の生き方を改めて考える機会となりました。公民館の活動と通じるお話を、時折思い出しては噛みしめる日々。新館長とともに、引き続き温かい西部公民館をつくっていききたいと思っています。